



2011年7月

益田赤十字病院広報誌
2017年 冬号

高津川 だより

the takatsu river letter



新年のあいさつ：病院長 木谷光博

新駐車場・ヘリポート利用開始／災害対応訓練、DMAT訓練

☞ [仕事の紹介] 作業療法士／活動報告：季節ごとの行事・イベント
お餅寄贈・記念植栽・クリスマスコンサート

外来担当一覧表

2016年10月

新しい駐車場がオープンしました

ご不便をお掛けしておりましたが、新しい駐車場が2016年11月1日にオープンしました。旧病院時は170台だった収容能力が260台になり、スムーズに駐車できるようになりました。また、正面玄関前にはバス停も整備され、平日には上り、下り合わせて103便のバスが停まるようになりました。通院に是非バスをご利用ください。

駐車場は24時間利用可能で、1時間まで無料、以降1時間ごとに100円、1日最大2,000円です。外来患者さんは無料でご利用になれます。不明な点はご来院の際におたずねください。

駐車場の利用料金

外来患者さん：無料
一般の方：1時間まで無料
以降1時間毎に100円
一日最大2,000円



正面玄関新バス停



バス時刻表



外来受診の際は駐車券を受付の番までご提示ください。無料化の手続きを行います。

屋上ヘリポート運用開始

新病院屋上に設置しましたヘリポートの運用を11月1日より開始しました。重症で集中治療が必要な患者さまを当院より島根大学医学部附属病院や、県立中央病院等へ搬送する場合は、救急車で約5キロメートル離れた石見空港に行き、そこでドクターヘリに乗り換えていましたが、ヘリポートの設置により直接病院屋上にヘリが着陸できるようになりました。搬送時間は約10分程度短縮され、救急車乗り換えによる患者さまの身体の負担も軽減されます。

また、災害時においては、道路の渋滞や寸断などの影響を受けずに救急患者の受入れ、搬送ができるようになります。搬送時間の短縮による救命率の向上、県境を越えた広範囲に及ぶ救急搬送が期待できます。

近隣のみならず、遠方でも迷惑をおかけしますが、今までより早い診療が可能になり、また災害医療においても大きな力となりますので、ご理解いただけますようお願いいたします。



新年あけましておめでとうございます。新病院も平成28年11月13日に竣工式を終え、1月よりの実稼働から1年が過ぎました。十分な広さの駐車場を備えて、バスも乗り入れることになりました。病院本館は免震構造とし、屋上にはヘリポートを設置しました。また、本館棟に隣接して研修棟を設置するなど、地域に求められる当院の機能の具現化を図りました。これらは、病院へのアクセスの改善、災害拠点病院や地域医療教育の機能強化、高度救急医療との連携強化を図ったものです。

これから敷地内薬局と院内保育所の建築工事は始まりません。院内保育所は職員の利用のみならず、益田市の病児保育を行う予定としております。また、敷地内薬局は高齢者にとって利便性の高いものになると期待されます。これらすべて当院の医療レベルの向上に役立つものと考えています。

医療を取り巻く環境は年々厳しくなっています。昨年、日本の将来人口統計に基づいた地域医療構想が発表されました。益田圏域では人口の減少、高齢化が今以上に進行します。医療・介護が一体となり、圏域を支えなければなりません。当院もその一翼を担っていきたくと考えています。

地域医療構想では、入院機能の分化が求められ



「介護・医療が一体となり、圏域の医療の継続を」

病院長 木谷 光博



しており、急性期・高度急性期のベッド数は当圏域では併せて250床程度と試算されています。現在の保険制度では、地域包括ケア病棟・回復期リハビリ病棟をはじめとする多くの種類のベッドを運営する病院が増えています。しかし、当院は赤十字病院として、急性期・高度急性期病院として、地域に貢献したいと考えています。

また、病院もひとつの病院の力のみでは存続は困難な時代になります。病院間の連携・介護施設との連携を常に考えながら病院の運営を行う必要があります。益田圏域では、当院を中心として医師会病院・津和野共存病院・六日市病院の間で医療連携協定を締結し、この圏域に貢献を続けたいとの気持ちで医療における様々な支援を互に行うこととしました。介護施設との連携も今後一層充実させていく必要があると考えています。

医療は、介護や教育とともに地域の存続に不可欠なインフラで、次の世代にこの病院を引き継いでいくことを念頭に病院を運営してまいりますので、皆様もご協力いただけますようお願いいたします。

日本赤十字社は、人道的使命として災害発生に際して直ちに被災者の救護にあたる重要な責務を担っています。



①②一定早くDMAT活動拠点本部が立ち上がり、関係機関との情報伝達を行います。各地から参加するDMATの投機、運用、連携、調整を行います。③院内災害対策本部では、Webカメラを使用し、傷病者を受け入れるエリアの様子をモニターしながら活動を行いました。

今後、災害発生時に円滑な救護活動が実施できるよう、救護体制の充実化に努めます。

謝”です。
 今後は、災害発生時に円滑な救護活動が実施できるよう、救護体制の充実化に努めます。

11月12日、朝5時、鳥根県西部で震度7の地震が発生したとの想定で訓練を行いました。
 訓練ではDMAT活動拠点本部、院内災害対策本部の立ち上げ、関係機関との情報伝達訓練、防災ヘリを使用した広域患者搬送訓練、多数傷病者来院時のトリアージの実施、災害時診療体制確保など実際の災害救護活動を想定したシミュレーションを行いました。



DMAT、消防、保健所と協働して訓練

⑤⑥⑦10時20分、トリアージを行うエリアに患者と患者が運ばれてきます。⑧重症患者を受け入れるホエリアはすぐに患者さんで一杯になり人手不足となります。⑨何度もミーティングを行い、意思統一と役割分担を確認します。重症患者が足りないホエリアにDMAT隊が投入されました。当院スタッフとDMAT隊との協働がスタートです。松林病院で対応できない重症患者を、一刻も早く被災地域外の対応できる医療機関へ搬送(広域搬送)するため、防災ヘリを使って搬送しました。今回の訓練では2人の傷病者を防災ヘリで搬送しました。



DMAT実働訓練には、院外からは山口県・広島県のDMAT、県内は松江市からDMATが計8チームと、保健所、県庁も訓練に参加しました。

中国ブロック DMAT 実働訓練 & 院内災害対応訓練



院内からは、医師、看護師、コメディカル職員あわせて85名が参加しました。

リハビリテーションに関わる職種には、主に理学療法（PT）、作業療法（OT）、言語聴覚療法（ST）があり、それぞれ対象とする障害や担う役割が異なり連携してチーム医療に取り組んでいます。今回は作業療法について紹介します。



【仕事の紹介】

作業療法士とは

作業療法は、身体や精神の障害を持つ人に対して、食事・入浴・更衣・仕事・趣味などの「作業」（人が関わる諸活動）を通して「その人らしい生活」を支援します。一般に「リハビリ」という言葉からは、理学療法士の行う関節の曲げ伸ばしなどの運動療法をイメージ



▲こたつや、畳の生活に合わせた動作練習をしています。



▲食事の支度の練習をしています。



▲生活の中で福祉用具の提案のアドバイスを行います。

しやすく、少しわかりにくい職種かもしれませんが、
せん。
「作業」には複数の要素・過程があります。例えば着替え、着替えするということは、両手を離して座り、袖を通す手順を覚え、腕をあげる力と関節の角度、ボタンを留める巧緻性、最後まで動作を行う集中力・体力を必要とし、着替えたことにより外出する楽しめができます。それら作業の要素を分析し、病气やけがで低下した身体・心の状態や環境にあわせた方法を治療として取り入れ、入院中の生活や今後の生活につながる役割を担っています。そのため、自助具の作成・車いすやリフトなど福祉用具の適応・住宅改修のアドバイスといった低下した機能の補助や、意欲的に訓練が行えるように手工芸やゲームなども作業療法の治療手段の1つです。

当院は、身体障害分野（脳血管障害、骨・筋疾患、難病、高次脳機能障害、廃用症候群など）の急性期の病院で、病气やけがの直後から回復に向けた基本的な機能の改善とともに、早期から今後の生活を視野に入れた作業療法を行っています。

活動報告

季節ごとの行事・イベント

2016年9月・12月

新病院記念植栽

平成28年10月24日（月）に、園児が植えた花を見て患者さまに少しでも元気になっていただけるよう、新病院駐車場にある花壇に約二千本のガザニアの植え付けを行いました。
当日は晴天に恵まれ、雪舟保育園の年長の子供たち14人、1年目の研修医4人、日本赤十字社マスコットキャラクタールのハートラちゃんで、笑顔いっぱい、元気いっぱいいで植えました。ガザニアの花言葉には、「笑顔で答える」「身近な愛」などがあります。この花言葉のとおり、笑顔で愛のあふれる病院にしていきたいと思えます。



お餅の寄贈

平成28年12月6日（火）に雪舟保育園から14名の園児さんたちがつきたてのお餅を持って来てくれました。
子どもたちは病院に書くときすぐ上着を脱いで半袖・半ズボンでスタンバイ。大きな声であいさつをして、かわいいうたと踊りも披露してくれました。ロビーにいたみんなが笑顔になりました。いただいたお餅は、翌日調理して、メッセージカードと共に入院患者さんに食べていただきました。保育所のみなさんのエネルギーがいたって詰まってお餅。きっと患者さんたちを元気づけてくれたと思います。本当にありがとうございました。



クリスマスコンサート

益田赤十字病院では、12月に4回のコンサートが行われました。

1 回目は12月10日（土）吉田小学校合唱部（34名）によるコンサート。クリスマスソング「ジングルベル」やポップスマスソング「ジグザグ」やポップスマスソング「手紙」など合奏していただきました。最後には、ホール全体に広がって、童謡「ふるさと」を集まった皆さんと一緒に歌いました。

2 回目は12月17日（土）に「演奏家グループ 結ぶソロー」によるフルート・ヴィオラ・ピアノのアンサンブルコンサート。クラシックの曲のタイトルだけ聞くと「？」という雰囲気だった来場者の皆さんも、曲が始まると「あ、知ってる！」という表情をなさって、場の雰囲気が一気に和みました。



3 回目は12月18日（日）に日赤ギター同好会によるロビーコンサートが行われました。上を向いて歩くことなど懐かしい音楽をアコースティックギターで奏でていただき、つましく心に響く音に皆さん聞き入っておられました。

4 回目は12月20日（火）に邦楽グループ「眼ひびき」さんによるコンサート。華や三味線、電子ピアノでクラシックや童謡を奏でていただきました。音段から聞きなれている童謡を争の美しい音で演奏され、集まられた皆さんと一緒に合奏しました。皆さんも元気よく参加していただきました。

それぞれの演奏会終了後には、患者さんたちの表情が穏やかだったり、いつもよりも饒舌におしゃべりしてくださったり、みなさんがそれぞれに温かい時間を過ごせたコンサートでした。



益田赤十字病院 外来担当一覧

平成29年2月1日現在

初診 午前	山口祐貴 (初診・総合診療)	岡本崇祐 (初診・総合診療)	岡本崇祐 (初診・総合診療)	岡本崇祐 (初診・総合診療)	又賀建太郎 (初診・総合診療)	予約の表示は、予約患者さまのみ 両週の火曜日:高橋 勉 医師(島根大学医学部) 両週の木曜日:鈴木 伸朗 医師(島根大学医学部)
午前	馬庭泰久 (血液・免疫)	高橋/馬庭 (血液・免疫 内服)	馬庭泰久 (血液・免疫)	鈴木/馬庭 (血液・免疫 内服)	馬庭泰久 (血液・免疫)	
午前	又賀建太郎 (内分科・代診)	—	又賀建太郎 (内分科・代診)	小池沙代 (内分科・代診)	又賀建太郎 (内分科・代診)	
午前	吉田晃一朗 (消化器)	天野和寿 (消化器)	山口祐貴 (消化器)	天野和寿 (消化器)	吉田晃一朗 (消化器)	
午前	山崎登児 (予約 呼吸器)	—	山崎登児 (予約 呼吸器)	—	山崎登児 (予約 呼吸器)	
午前	美濃地忠彦	内田利彦		美濃地忠彦	—	心カテ日:月~金曜日
午前	—	黒田敏章	手術日のため休診	黒田敏章	内田利彦	ペースメーカー外来:第1木曜日(予約)
午後	—	—		ペースメーカー外来 (予約)	—	休診日の対応:救急車受入・救急紹介のみ
初診 再診	木谷光博	休診	来海 壮志	松井龍吉	並河珠子	もの忘れ外来:水曜日 14時~(予約)
紹介 午後	木谷光博 (予約)			木谷光博	—	—
午前	中島香苗	三浦 勤	中島香苗	三浦 勤	三浦 勤	※完全予約制(但し、1ヶ月継続、3ヶ月未満の乳児を除く)
午前	阿部恭大	中島香苗	阿部恭大	阿部恭大	中島香苗	午前、午後ともに初診は紹介患者さまのみ
午後	予防接種	予防接種	乳児健診 (予約)	乳児健診 (予約)	予防接種	神経発達外来:島根大学広瀬医師 第2水曜日(予約) 循環器外来 :第4木曜日午後(予約)
初診 紹介	塩田恭成	豊田暢彦	手術日のため休診	三浦義夫	服部晋司	手術日:月・水・金曜日
再診	三浦義夫	水谷和典			塩田恭成	豊田暢彦
午後	—	乳癌外来 (予約)		—	—	休診日の対応:救急車受入・救急紹介のみ
午前	休診	休診	機能的脳神経外科 専門外来 (完全予約制)	石原 秀行 / 岡 史朗	休診	第1・3・5水曜日:石原 秀行 医師(山口大学 脳神経外科講師) 第2・4 水曜日:岡 史朗 医師 (山口大学 脳神経外科助教)
午後			井本 浩徳			機能的脳神経外科専門外来:第3水曜日(完全予約制) 井本 浩徳 医師(山口大学 脳神経外科助教)
初診 紹介	大塚哲也	手術日のため休診	米井 敬		土海敏幸	初診は紹介患者さまのみ
午前	河野龍之助			大塚哲也	手術日のため休診	—
午前	土海敏幸				米井 敬	休診日の対応:救急車受入・救急紹介のみ
午前	休診	—	大学医師	休診	大学医師	初診は紹介患者さまのみ
午前		林 忍	—		—	
初診 紹介	青木明彦	原 貴彦	青木明彦	手術日のため休診	矢野誠司	手術日:火曜日午後・木曜日終日 GAPD外来:月曜日 午後
再診	矢野誠司	青木明彦	原 貴彦			青木明彦
1診	森山昌之	大学医師	大学医師	森山昌之	片桐 浩	※完全予約制 予約電話受付:平日の14時~16時
2診	片桐 浩	片桐 浩	森山昌之	片桐 浩	森山昌之	
午後	—	—	手術 メタニティクラス (予約)	健診 (予約)	手術	予約午後診療:14時~15時(月・木)
午前	休診	休診	休診	大学医師	休診	紹介患者さまのみ(受付:8時~11時)
午前	藤原裕文 (予約患者さまのみ)	藤原裕文	—	藤原裕文	藤原裕文 (予約患者さまのみ)	月・金曜日は予約患者さまのみ(紹介可、9時までに来院)
午後	手術	藤原裕文 (14時まで)	—	藤原裕文 (14時まで)	手術	火・木曜日の受付:11時まで
午前	棟本英光	応援医師	放射線治療外来 (予約)	休診	応援医師	院外検査:月~金曜日(予約) アンギオ日:火・金曜日(午後) 放射線治療外来:島根大学広瀬医師(専門医) 予約 第1・3週午前
午前	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	
初診 紹介	恒松晃司	恒松晃司	手術日のため 救急紹介のみ	恒松晃司	恒松晃司	初診は紹介患者さまのみ 手術日:水曜日
再診	恒松晃司 市山友子	恒松晃司 市山友子	腫瘍外来 (予約)	恒松晃司 市山友子	市山友子	腫瘍外来:水曜日(初診・再診ともに予約制) 第2・3・4水曜日:園根淳治(島根大学医学部歯科口腔外科 教授) 第1水曜日:菅野貴浩(島根大学医学部歯科口腔外科 講師)

〒698-8501 島根県益田市乙吉町1 103番地1 益田赤十字病院 地域医療課 TEL:0856-22-1480 (代)